

定数・選挙区など県議会議員選挙のあり方についての自由記述(モニター)

整理 番号	選挙区	Q1 45人の是非	ご意見	分類項目												
				1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11		
1	四日市市	はい	もっと透明化すべき											○		
2	四日市市	はい	市民に寄り添う市議でない、人数増やす必要なし。	○												
3	熊野市・南牟婁郡	はい	ありません													○
4	伊勢市	はい	定数を減らすことにより、1人の議員で広い地区を負担することになる。結果、地域のことを熱心に見ないようになるのではという懸念がある。				○									
5	度会郡	はい	ありません													○
6	いなべ市・員弁郡	はい	定数はただ増やせばいいものではなく限られた定数で効率良く議会運営して欲しいです											○		
7	鳥羽市・志摩市	はい	とくになし													○
8	いなべ市・員弁郡	はい	総定数が少ないと県知事の独断場になる・地域全体を県議員で見ていく必要があると思います。													
9	四日市市	はい	国会もそうですが、議員自体に自浄作用は求められないので、何も期待しない。											○		
10	いなべ市・員弁郡	はい	三重県北部、三重県南部の過疎化地区の意見を反映できる選挙区が望ましい。			○										
11	津市	はい	議会の成果がわからない。議員は選挙の時しか立派な事を言わないし、議員の一人一人の評価を県民がしづらい環境だと思う。											○		
12	桑名市・桑名郡	はい	お金のかけない選挙をしてほしい。											○		
13	桑名市・桑名郡	はい	自分たちの代表者が議会を行っているとは理屈ではわかるのですが、いまいち生活に実感がありません。関心を向けることは大事だと思います。しかしながら、今まで特別関心を向けなくても生活が回っている状態が正直なところあるので、発信の仕方に工夫があると、私たちが目を向ける機会が多くなるかもしれない。おんぶに抱っこですみません。													○
14	鈴鹿市	はい	特にありません													○
15	四日市市	はい	今後も常に状況に合わせて見直しがある。													
16	津市	はい	特になし													○
17	伊賀市	はい	ナシ													○
18	鳥羽市・志摩市	はい	一票の格差1.66はなかなかの対策だと思います。次の選挙はぜひこれで実施してください。		○											
19	亀山市	はい	特になし													○
20	度会郡	はい	特になし													○
21	熊野市・南牟婁郡	はい	総定数はそのまま、1人区を2人にする。定数の多い7人区などを減らす。													○
22	津市	はい	1票の格差は適当に思える。議員の活動についてよく知らないで、何とも言えないが、人件費がいつでも、どこでも高いので、定員を増やすのは、反対です。	○						○						
23	鳥羽市・志摩市	はい	県議の目的が県民の福祉向上、県の発展ひいては県民の所得向上などのために活動するのであれば、多くは国の施策に包含されるものだと思います。国のやることの補助に徹することが最大の利益をもたらすのであれば県議は少数でよいと思います。いまどき出身地域の利益誘導のために活動するのであれば「便宜供与」が疑われます。機械的に市町村の要望が自動的に振り分けられて、機械が予算の関係でとか法律の関係でとか人員の関係で、それはできません、あるいはそれはいつまでにやりますと判断すれば人間の出番が少なくなりますしその方が合理的で説明が果たせるのではないかと思います。時代は変わっているので行政の方法も変えていけば良いと思います。定数45名の方々の変革に期待して「現状維持」でやってもらうのが良いのではないかと思います。	○				○								
24	いなべ市・員弁郡	はい	議員人数は単に選挙区の数で決めるのではなく、何をやるからどれだけの議員数が必要かを明確にして要求すべきと考えます。そして、活動(例えば条例の提案数と達成数)の結果がどうであったかにより人数の適正評価をするなど、数値的にいえることが望ましいと思います。活動が活発であれば人数は多くても問題ありません。													○
25	四日市市	はい	平成26年の条例改正が「一票の格差の是正を図るため」に行われたのであれば、いったんはその目的は果たされており、それに基づき選挙を実施すればよいと思います。国勢調査人口が出たこともあるかも知れませんが、人口は日々刻々と変わっているわけで、2年もしないうちに改正というのは、条例改正の議論はは何だったのかということにはならないのでしょうか。経過も拝見しましたが、正直、各会派の考え方の違いは一般県民には分かりません。そもそも、定数削減が「一票の格差是正」のためなのか、「歳費削減」のためなのかにもよりますが、定数増はありえないでしょうから、「格差是正」のためには「合区」というかもっと広いエリアでの選挙区でも問題ないのではないのでしょうか。いまや、ネット社会ですし、県議会なので県下1選挙区でもいぐらいだと思います。	○											○	
26	多気郡	はい	特になし													○
27	津市	はい	国会議員同様、有権者数比例が望ましい。選挙区区割りに関しては、特に意見なし。		○											
28	三重郡	はい	自分の選挙区の議員がどのような活動をされているのか、全然分からない状態です。一生懸命やっつけらっしゃるのかもしれませんが、有権者のために働いてもらえているとは感じられないでいます。											○		
29	鈴鹿市	はい	45のままでよいが、18歳以上の人口に応じて調整した方がよい	○												○
30	鈴鹿市	はい	1人区はない方がいいと思う。けど総定員は少ない方がいい。				○	○								
31	松阪市	はい	1人区が増えているのは気になりますが、現状で特に問題なし	○			○									
32	伊勢市	はい	人口の少ない郡部等の1人区は外さないでほしい。			○	○									
33	四日市市	はい	分からない													○
34	津市	はい	投票率アップのための方策を考えて欲しい。													○
35	四日市市	はい	特に無い。あまり選挙に行っていないから分からない。													○
36	津市	はい	選挙人の数を重視すべきだと思う。		○											
37	多気郡	はい	特になし													○
38	松阪市	はい	主権、在民の精神尊重する。(市民の暮らしを豊かにし、ツケ・負担を無くす活動すべき) ・一票の格差を減少させる取り組みを尊重すべき ・45人の議員で今は、十分と思う		○											
39	松阪市	はい	なし													○
40	四日市市	はい	特に無し。													○
41	尾鷲市・北牟婁郡	はい	投票率が上昇するような取り組み、特に高齢者への配慮や、若年層(18歳以上の20歳代の若者)が積極的に投票に参加するような政策の提示等、県としてのPRを積極的に行ってほしい。													○
42	いなべ市・員弁郡	はい	三重県南部の人口減に伴う一票の格差は、選挙区の統合措置を繰り返し対応するのが妥当だと思います。		○											○

定数・選挙区など県議会議員選挙のあり方についての自由記述(モニター)

整理番号	選挙区	Q1 45人の是非	ご意見	分類項目												
				1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11		
43	鈴鹿市	はい	定数はもっと減らして欲しい。選挙区等は人口で、なるべくきちんと割ってほしい		○				○							
44	鳥羽市・志摩市	はい	よくわからない													○
45	鈴鹿市	はい	なし													○
46	尾鷲市・北牟婁郡	はい	民主主義の観点からいけば人口比にあわせて定数を決めていくのが正しいように思うが、平野部に人口が集中している三重県の現状を鑑みると、疑問が残らないわけではない。 議会全体として人口が多い選挙区から選ばれた議員の人数の割合が多くなるわけだから、多数決の原則に従えば過疎地域の民意はますます議会で反映されにくくなるということで、南北に長く地域ごとに特色の異なる三重県のあり方を決める議会において、人口減少地域が蔑ろにされていくのではないかと懸念する。			○										
47	津市	はい	人口減少による一人区が増えているため、合区による中選挙区制とし、複数定数を確保すべきだと考える。 県職員等の賃金、手当をカットしなければならない程に県財政が緊迫している中、知事や議員が真っ先に痛みを伴う改革を行うのは当然だ。知事のカットは早々に復元し、職員のカットは予定通り行っているようでは、職員のモチベーションは低下し、結果として県政の停滞を招く。議員定数の更なる減員等、県民の目に見える改革を行うべきだ。												○	
48	四日市市	はい	特になし													○
49	津市	はい	附帯事項の「県議会議員は、各選挙区から選出されますが、それぞれの選挙区が抱える様々な課題に対しては、当該選挙区選出議員はもちろんのこと、すべての議員が県の課題であることを十分に認識し、自身の資質の向上を図り、三重県議会議員として自覚と責任を持って対応していくこと」が出来るのなら、格差よりも市議会などと連携したり、意見を集める手段を考えれば良いと思います。												○	
50	四日市市	はい	三重県の発展のために具体的な改善をお願いいたします。												○	
51	伊勢市	はい	区割りに対する定数はこれで良いのではないのでしょうか。ただ選ばれた方が三重県全体の事を良く考慮なさることだと思います。	○												
52	四日市市	はい	特にありません													○
53	津市	はい	県内の人口に合わせて議員数を増減するのは良いが、減らしすぎて本来議員が為すべき仕事が滞る懸念があると思います			○										
54	四日市市	はい	定数・選挙区等は今は現状のままが良いと思います	○												
55	伊賀市	はい	特になし													○
56	四日市市	はい	最近の各地における議会は、詐欺のような悪いことばかりで仕事をしていないように思う。 そして、選挙以外には有権者との意思疎通がなく、民意が反映しているとは言えない。 よって、もっと定数を削減してもかまわない。削減すべきである。					○								
57	松阪市	はい	特になし													○
58	桑名市・桑名郡	はい	投票の平等性から考えれば当然1票の価値は限りなく1に近づけるべきである。県の財政事情を考えると議員数は少なくとも良い。 何のためにいるのか(本当に仕事をしているのか)分からない議員がたくさんいる。 投票率が一定以下の選挙区では、当選者無し(当該選挙区の代表が不要と選挙民が考えていると判断)とすれば、投票率のUPにつながるのでは。		○										○	
59	津市	はい	一度自分たちで決めたことなのに、一度も選挙をしないで定数を変えるのは納得できない。 一度、定数45で選挙してみてから再検討するなら理解できる。 また、県議会議員は三重県全体の事を考えていくべき、地域代表型にすると自分の地元の事しか仕事をしなくなる。	○												
60	鈴鹿市	はい	特にありません													○
61	多気郡	はい	基本的には手数は多いと思いますが、人口比率で地域ブロックを分けるかどうかではなく、三重県の人口の減る経緯に対して議員数は減らすべきと考えます。 県民の一番多かった時代にさかのぼり、減った人口の比率の議員数しか、基本的には必要ないと思います。 有権者から選ばれるためにも、多くの指示を必要とせず、一部の団体等により選出される機会が増える事が、問題だと思います。また、議員さんなどは私個人的には公共の為に働いてくれている人と思いますが、経費の使い方などは、昨今ニュースになる事が多いのが現状です。本来あるべきかたちで、名誉職として無給に近い形で、地域の為に働く形が理想だと思います。 人数より県民一人あたりに対しての予算が減れば、何人議員が居ても、その人数で少ない予算を案分すれば、議論する人々は多いにこしたことは無いと思います。					○	○							
62	四日市市	はい	とくにない													○
63	四日市市	はい	特にないです。													○
64	多気郡	はい	特にありません													○
65	桑名市・桑名郡	はい	特にありません													○
66	鈴鹿市	はい	定数が増えれば、人件費や管理面で県民一人一人の負担も増えるので、少なくした人員で行って見て、検討してみたいと思います。	○												
67	四日市市	はい	特にありません。													○
68	亀山市	はい	広い地域を少ない議員様に担っていただく事は大変なことと思いますが、地域の代表となられた議員さんは、今まで以上に自覚をもって頑張っていただきたいと思っています。										○			
69	四日市市	はい	特になし													○
70	熊野市・南牟婁郡	はい	なし													○
71	四日市市	はい	正直適切な定数はわかりません。同じ人口でも土地が広ければ広いなりに、狭ければ狭いなりにそれぞれ解決しなければならない問題があると思うので住民の意見を聞きながら変えていくしかないのでしょうか。													○
72	桑名市・桑名郡	はい	1票の格差が減るといいと思う。		○											
73	津市	はい	議決された事項を正当な理由もなく履行(執行)しないと云う事実を作るべきでない。 これを行えば議会の存在そのものに影響すると考える。 (議会および議員の保身の何物でもありませんよ。この様な論議をしていること自体を恥ずかしいと県民の代表者たる議員は自覚するべきです。)	○												
74	津市	はい	人口の過疎化の進行が早いこと。合区、一人区では意見が集約されないこと等検討された上での45人定員の決定がなされているから。全てを満たす定数、選挙区は難しいが、検討を続けることは、現行定数、選挙区の問題を顕にし問題を意識した議会運営に努めていただければいいと思います。	○												
75	津市	はい	特に有りません。													○
76	桑名市・桑名郡	はい	1. 県議員の職務分担・業務内容の明確化…誰が何をする 2. 任期中の職務・業務内容の査定・評価(第三者の公正な点数評価を受ける…達成率) このような議員管理システムの構築												○	
77	名張市	はい	人口の変化に合わせて迅速にすべき。	○												

定数・選挙区など県議会議員選挙のあり方についての自由記述(モニター)

整理番号	選挙区	Q1 45人の是非	ご意見	分類項目																			
				1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11									
78	鈴鹿市	はい	増員する説明の合理性が全く見えない。一人区の解消理由に、定員一人では地区の意見が汲み取り難いとあるが、複数になったら出来るとは思えない。県議員の本来の仕事とは何かを考えなさい。	○																			
79	四日市市	はい	無し																			○	
80	桑名市・桑名郡	はい	専門的な知識(全国的な傾向)がありませんので、特にないです。																			○	
81	多気郡	はい	特にありません。																			○	
82	亀山市	はい	良くわからないが、現行のままでもいいのでは？																			○	
83	津市	はい	とくにありません																			○	
84	鈴鹿市	はい	人口にあった議員数だと思います。	○																			
85	伊勢市	はい	そもそも、よくわからないから。																			○	
86	松阪市	はい	過去からの経緯を含め相当の関心と勉強をしていないと意見を言えない、自ら関心が薄いことを改めて痛感した次第です。																			○	
87	津市	はい	国政も同じですが、特に県議の選挙は、票集め感が前に出すぎています。ほとんど、知名度か政党で選んでいる様に思うのですが、もう少し個々の掲げる公約を大々的に広め、且つ身近に感じられる内容での演説をするべきかと思われま。																			○	
88	津市	はい	南部地域の定数を増やし津市等人口の多い所を1~2少なくしても良いと思います。																			○	
89	四日市市	はい	よく分かりません。																			○	
90	津市	はい	現状のまま問題無し	○																			
91	桑名市・桑名郡	はい	これ以上削減すると、県民の声が反映されずに偏ってしまう気がします。																				
92	津市	はい	条例で決めた通り45名で実施すべき。	○																			
93	三重郡	はい	老若男女問わず暮らしやすい三重を作りたいです。特に壮年者の引きこもり問題について。バブルを経験した世代で社会から取り残された人たちが若者を困らせることが多々あります。子育て世代や高齢者は何かと行事も多く社会と接点を持てる機会があるのですが、取りこぼされた世代＝バブル経験世代で在宅している人々をどうにかしてほしいです。																			○	
94	四日市市	はい	広い面積でありながら、1人区となった地区の、市民の声を届ける方策が必要。																				
95	四日市市	はい	県民の一票として格差がなければ定員は少ないほうが良い																				
96	亀山市	はい	人口の減少に比例して、定数も減らすべきだと思う。																				
97	四日市市	はい	今までのようがいいと思う。選挙について、あり方などの情報がこういう機会でないとしることかないので、色々な媒体で触れる機会があると老若男女問わず興味も持てるように思います。	○																			
98	いなべ市・員弁郡	はい	人数や地区よりも 議員一人ひとり 真剣に市民の為に仕事をしているのか誰でも判断できる仕組みを考えてほしいです あまり仕事の中身が見えてこないため																			○	
99	伊賀市	はい	特に意見はありません。現行を維持すれば良いと思います。	○																		○	
100	名張市	はい	特に無し																			○	
101	鈴鹿市	はい	定数削減は、賛成ですが、過疎地などの支援が必要な地域の意見が尊重される仕組みも大切だと考えます	○																			
102	鈴鹿市	はい	南部地域の方には申し訳ないが、人口減のため議員の定数が減るのはしかたない。他地域の議員が、三重県を一つの地域という意識で、南部地域について考えてほしい。	○																			
103	桑名市・桑名郡	はい	議員定数は区割り1名いれればいいのかは 政務活動費を懐に入れてしまうくらいなら1名にして任期は4年再選は無し報酬額は増額して県政に貢献していただける人を政党選挙ではなく大統領選みたいに人物に1票を投じる選挙で選びたい																			○	
104	多気郡	はい	総定数を少なくした方が良くと思います。																				
105	桑名市・桑名郡	はい	定数、選挙区なんかより議員の質のほうが重要では？																				
106	熊野市・南牟婁郡	はい	100点の答などはできない。人口や地域性を考えられた今の条例でよい。世情に合わなくなればその時々で議論して合わせていけばよい。	○																			
107	いなべ市・員弁郡	はい	特にありません																			○	
108	津市	はい	特になし																			○	
109	鈴鹿市	はい	ありません																			○	
110	尾鷲市・北牟婁郡	はい	改正後の定数で妥当だと思います。正直、もっと減らしてもいいかと…	○																			
111	伊勢市	はい	今のままでいいと思う	○																			
112	いなべ市・員弁郡	はい	IOT・AIがスピードを持って私達の生活の中に入ってきている時代でありネット社会である。議員定数増の背景に、会派毎の議員数争いが考察される。政治判断があつては、県民のプラスに結びつかない。現状果たして議員各氏が地域の民意を把握し、議会活動に結びつけていられるのか疑問である。45人で充分であり、議員を増すなら、議員手当総額を決め、その範囲内とすべきと考える。三重県の財政を考えるべきではないでしょうか？	○																			
113	鈴鹿市	はい	それだけの定数が必要である根拠が、わからない。																			○	
114	津市	はい	一票の格差の問題は民主主義の根幹に関わる問題で重要。その一方で、県議会運営にかかるコストを増やす(議員定数を増やす)ためには、それなりの理由・根拠が必要。面積が広くて意見を十分反映できないというのは、効率の問題ととらえることもできる。少数派を切り捨てるということではないが、住民のいないところに意見はない。素人の思いつきだが、過去の選挙で投票した人の割合で区割りを考えたらどうか。投票率の低い地域は行政に対する不満が少ないと考えることもできるので。また、どうしても地域格差の問題になるが、世代間の格差もあるので、地域だけに議員定数を割当てるのが良いのかも議論の余地があると思う。																			○	
115	亀山市	はい	人口減少などで区域合併、定数削減すると、合理性・公平性の観点ではそうかもしれません。しかし、人口減少を食い止めるために何をすべきかなど、すべき課題に対して必要な人数の考え方も必要ではないでしょうか？ 本当に考えてもらいたいのは、一般市民が住みやすい、住みたいなあと思う街づくりです。																			○	
116	松阪市	はい	特に無し																			○	
117	津市	はい	いつも誰が良いのかよく分からないまま投票しています。何をスローガンとしているのかもよく分かりません。選挙する意味があるのかどうか…もっと分かりやすく、選びやすくしてもらえないでしょうか。																				○
118	津市	はい	一票の格差を少なくするために、また、地域均衡を考えながら据え置きの数を見直したり丁寧に議論して見直した案であるのならば、その通り実施してよいと思います。																				○
119	鈴鹿市	はい	特にございません。																			○	

定数・選挙区など県議会議員選挙のあり方についての自由記述(モニター)

整理番号	選挙区	Q1 45人の是非	ご意見	分類項目												
				1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11		
120	いなべ市・員弁郡	はい	資料を読みましたが、わかりにくいと感じました。大事なことに、身近なことと感じにくい。													○
121	四日市市	はい	議員個々の使命感が欠如しているように思われる。そのために地域に根差した民間の意見を汲み取ってくれる議員を切にお願いしたいです。大切な我々県民の税金でお願いしているのですから、自覚を持って行動して頂きたいです。										○			
122	多気郡	はい	一票の格差を考えると、現行条例に拠るざるをえないが、1人区が多く、民意を反映させるには、これまで以上に様々な取り組みが求められるように思う。		○		○									
123	四日市市	はい	特になし													○
124	鈴鹿市	はい	特になし													○
125	三重郡	はい	特になし													○
126	四日市市	はい	あり方がよくわかりません。													○
127	鈴鹿市	はい	特にありません													○
128	四日市市	はい	南部では面積が広いから大変だと思うが人口が少ないので仕方ないと思う	○			○									
129	四日市市	はい	現状で、県議会においての定数、選挙区等、可もなく不可もなく、言うイメージです。	○												
130	松阪市	はい	できる限り地域間の1票の平等性を保つことが民主的だと思います。		○											
131	伊賀市	はい	特になし													○
132	四日市市	はい	定数45名が県議会議員の定数に見合っているか判らない。そもそも、県議会議員の知名度が低い。他県から引越してきたからかもしれないが、7年経つが県議会議員を知らない。													○
133	津市	はい	人口減少や、国会議員定数削減などの流れからも、県議会議員の定数も削減する方向で検討していなければいけないと思う。そのかわり、住民の声が届きにくくなることも考慮して、インターネットやSNSの積極的な取組を既存層にも周知させ、省人化できる部分については、省人化を行い。議員数を削減できる方法をより、議論していかなければならないと思う。					○						○		
134	四日市市	はい	ネットでの投票が囁かれています、セキュリティ面で心配です。期日前投票も期間が長くあり、現状の方がいいです！結局のところ、方法が増えても投票する人は、する、しない人は、しないと思います。1人1人の投票に対する意識が問題だと思うので、学校での教育を確立する方が将来、投票数や質も向上すると思います。また、必ず投票するように法律を調べてみたら、投票数はあがると思います。											○		
135	鈴鹿市	はい	そもそも県議会議員の仕事について詳しく知らない為提言致しかねるが、住民の数云々より仕事量で人数は決定すべきと考えます。													○
136	四日市市	はい	他の選挙区の候補者に投票できるようになりませんか。													○
137	四日市市	はい	特になし													○
138	津市	はい	議員定数削減は国全体の課題だと考える。そうであれば、当然県議も同様と考える。					○								
139	津市	はい	いかに議論が重ねられているのかわかりました。一票の格差が改善されている現行で実施すべきだと思います。		○											
140	四日市市	はい	設問に対する答えになっていないかもわかりませんが、グローバルな考えで議事を運営すれば議員定数はもっと少なくすることができるのではないのでしょうか。					○								
141	いなべ市・員弁郡	はい	定数を減らして行くと幅広い意見が出なくなるか心配です。特に過疎地は置いてきぼりになってしまわないか				○									
142	四日市市	はい	国政の議員定数見直しについても、同じ見方ができるが必ずしも削減すべきでない。一票の格差も是正も必要かもしれないが、今の見直しでは大都市に集中した議員配置となり、益々地方の意見は吸い上げられない構図になるであろう。これは県政・市政についても同じであり是正すべきは法であり、単に人口だけにこだわるだけでなく困難かも知れないが地域面積も加味した議員定数の見直しにまで拡大してほしい。更に、最近の議員には「政治能力」はおろか「人間失格」の人物が多すぎる。供託金を出せるかの判断だけでなく、もっと選挙管理人は「人としての素質」を見極めて立候補受付をおこなってほしい。										○	○		
143	四日市市	はい	特にありません。													○
144	松阪市	はい	南部地域の定数減はある程度は仕方がないことだと思うが、これ以上は減らさないでほしい				○									
145	津市	いいえ	南部の1人は厳しい、7人を6人にして南部の1人区を増やした方がいい				○									
146	鈴鹿市	いいえ	総定数が多いので、減らすべき。					○								
147	伊勢市	いいえ	議員定数を減らす必要あり。今の人数は不要。					○								
148	四日市市	いいえ	よくわからない。													○
149	鈴鹿市	いいえ	議員の数が多すぎて県の財政圧迫の一因となっているのではないかと。この際思い切って減らすべき。					○								
150	津市	いいえ	人口動態に定数、選挙区は合わせるべき。													○
151	鈴鹿市	いいえ	県議会議員の定数は多すぎる、できれば30人程度まで削減すべきだ。					○								
152	尾鷲市・北牟婁郡	いいえ	ありません。													○
153	四日市市	いいえ	少数の意見も大切だが、人口が減っていく中では、定員を減らしていくべきだと思う。					○								
154	鳥羽市・志摩市	いいえ	一票の格差是正も必要で重要なことだと思いますが同時に人口が多い地域の意見が通りやすく少ない地域の意見が県へ届かないようにならないか？そういう心配もあります。そして人口が少ない地域の意見が届かなくなることにより生活に不便さが増したりしてなおその地域の人口が減っていくという悪循環を引き起こさないか？という心配があります。				○									
155	四日市市	いいえ	しっかりした気持ちで立候補できるのみ出馬を認めるべきではないか。										○			
156	四日市市	いいえ	特に無し													○
157	鳥羽市・志摩市	いいえ	市議会議員でも同じですが、議員の数が多すぎます。					○								
158	伊賀市	いいえ	伊賀・名張を統合し定数削減を図るべし					○								
159	津市	いいえ	選挙区の割り付けについて今は、人口による配分だけになっていますが土地の広さと、人口比を按分して、決めることが三重県を守っていくことになると思っています。												○	
160	多気郡	いいえ	特になし													○
161	鈴鹿市	いいえ	特になし													○
162	津市	いいえ	南北格差の問題があるため、一票の格差より地域のバランスを重視して欲しい。南部地域の定数を増やさないと益々格差が広がり、県全体の発展にはつながらないと思う。				○									

定数・選挙区など県議会議員選挙のあり方についての自由記述(モニター)

整理番号	選挙区	Q1 45人の是非	ご意見	分類項目												
				1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11		
163	四日市市	いいえ	一票の格差は2倍ほどあってもいいのではないのでしょうか。人口密度の大きいところをもっと削減しても支障はでないと思います。定員のさらなる削減を検討して下さい。					○								
164	津市	いいえ	45人もう必要でしょうか？					○								
165	熊野市・南牟婁郡	いいえ	区の面積も考慮して定数を定めるべき										○			
166	鈴鹿市	いいえ	あまりにも議員数が多すぎる、議員数は現行の50%で十分と考えます。無駄に税金を使って、仕事が出来ない県議会議員は不要だと思います。選挙制度は基本見直しが必要。					○								
167	鈴鹿市	いいえ	選挙権を持つ人の人数(高齢で選挙に行けない人たちも数に含まれるのですよね？人権問題になるだろうから難しいところですが、取り上げるわけにもいかないのですが。)で一概には言えないのかもしれないが、1票の格差が気になりました。投票に行かない人の選挙権ももったいないなと思います。でもそれだけ政治に期待感がないのかな？とも思います。		○											
168	四日市市	いいえ	合区などで一票の格差を少なくする		○											
169	津市	いいえ	議員の人数が多すぎる。					○								
170	名張市	いいえ	定数が多い、もっと少なくてよい					○								
171	名張市	いいえ	先進諸外国に比べて議員数が多すぎる。大幅に総定数を減らすべきである。					○								
172	名張市	いいえ	そもそも一票の格差の議論がおかしいと思う。人口の多いところに住まないで選ぶことすらできなくなりそう。選挙区の区割りをなくして人数は30人でも充分に思う。今はネットを活用できるんだし、区割りされた人数から選べとされても誰にも入れたくない方が多い。選ばせてください。											○		
173	四日市市	いいえ	・県全体の総数が多い ・地域の特性を考慮して定数(単純な人口比は配分は？)					○								
174	度会郡	いいえ	北勢と南勢の人口差が大きいので中心は北勢ばかりです！定数も北勢はかわらずですが南勢はすべて減らされている！これは不公平です！南勢は人口減少などに歯止めをかけるようにこれからもっと改善すべき点を考えなくてはいけないので南勢地区ほど定数を増やして打開策を見つけださなくてはいけない！減らせれば今よりもっとダメになる！！地元民の意見が届かない！			○										
175	熊野市・南牟婁郡	いいえ	市町村・県・国にあまりにも役にたっていない議員が多すぎる。まともな知識や見識がそなわっていない人が議員として存在できる現状に呆れて、人気投票みたいな選挙には絶望しています！										○			
176	鈴鹿市	いいえ	定数は削減するべきだと思う					○								
177	鈴鹿市	いいえ	経費を減らす方を！						○							
178	津市	いいえ	なし													○
179	桑名市・桑名郡	いいえ	地方議員の定数はもっと減らすべきと考えている。					○								
180	四日市市	いいえ	県会議員は多すぎる。四日市ですとそんなに必要？というほどたくさんいます。					○								
181	鈴鹿市	いいえ	県議会も市議会も定数が多いことや俸給が高すぎるのが大きな問題であるが知事も議員も自分の保身しか考えていないのでなかなかダイナミックにかいくはできない。数年前に幾つかの選挙区で定数減が実施されたことはありがたいことであったがまだまだ議員の数は多すぎる。鈴鹿などはもっとひどい状況である。年4回しか議会を開かず開いても事前に質問事項がわかっている状況では真剣な議会にはならない給料も多すぎる定数も多すぎると思うが市長も議員も知らん顔・・・ひどい状態が続いている・・・県より深刻、審議会のようなものをつくっているが市長の息のかかった人たちののでどうにもならない、悲しい					○								
182	伊勢市	いいえ	定員多すぎ。2/3程度でよいのでは					○								
183	桑名市・桑名郡	いいえ	もっと少数精鋭でいけないのか					○								
184	多気郡	いいえ	人口減少しているが、南部(多気町以南)の定数減が多く、各1名となるのはいかがなものか。2名にはならないのか？			○										
185	四日市市	いいえ	人口減少する中で議員の意識も研ぎ澄まして活動することが必要です。議会内の活動でしっかり存在価値を示してほしい。										○			
186	亀山市	いいえ	津市と四日市は6で良いような気がする。桑名も3で・・・伊勢も減らしていと思う。人口ばかりでなく面積を考えると人口が多くてもまとまった地域は、地域を回るための移動距離も少なくして時間がその分短縮できるので、仕事もしやすい気がする。											○		
187	熊野市・南牟婁郡	いいえ	人口減の進む地域は議員定数の減少が続き、住民・地域の意見が十分反映されないのではないかと。定数削減より議員経費の削減を考えてもらいたい。										○			
188	名張市	いいえ	県議会議員は、市議会議員に比べると住民との関わりが低いように感じる。住民の声を県政に届けるというより、自治体の声を届けると考えるなら1自治体に1人で良いのではないかと。思う。												○	
189	伊勢市	いいえ	単に人口比率で決めるべきではないと思う。年々変化する流動的であっていいとも。												○	
190	桑名市	いいえ	特にございません。													○
191	津市	いいえ	県は国と市町村の中間にあり、中途半端である。議員定数を削減しても不都合は無い。					○								
192	松阪市	いいえ	議員が目に見えるかたちで市民の願いにこたえているのがずっと疑問。										○			
193	桑名市・桑名郡	いいえ	なし													○
194	津市	いいえ	議員定数を縮小して少数精鋭の議会にするべきかと					○								
195	四日市市	いいえ	全県を大きく三つぐらいに分けて複数定数がよい。一人区だと死に票が多くなる。県会議員がどのような活動を行って、どのような成果を上げているのか全く見えない。優秀な行政官がいて 県民の要望を吸い上げるシステムがあれば 議員等いらぬ					○							○	
196	伊勢市	いいえ	おらが町、市で立候補される方が多数で、議員を職業にしている方が見受けられる。初心を忘れずに取り組んでもらいたい。定数も削減すべきでは					○			○					
197	伊勢市	いいえ	特になし。													○
198	鈴鹿市	いいえ	特にありません													○
199	鈴鹿市	いいえ	一票の格差を無くすことは無理だと思いますが、無くす方向で考えればもっと減らせると思います。	○												
200	鈴鹿市	いいえ	極端に言えば 全部 一人区にしても それはそれで良いような気がします。												○	
201	四日市市	いいえ	人口が少ない所の意見が通りにくくなり、三重県として県としての力が弱くなる感じがする。			○										

定数・選挙区など県議会議員選挙のあり方についての自由記述(モニター)

整理番号	選挙区	Q1 45人の是非	ご意見	分類項目													
				1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11			
202	桑名市・桑名郡	いいえ	選挙の時しか、議員先生の顔が見えない。ポスターで知るぐらいである。議員が日頃、何をしているのかさっぱり分からない。活動状況が報告されておらず、今のままなら県議会議員なんかいらぬ。もっと、私たち県民の立場に立って、目線を下げた行動がほしい。と、願うのは自分だけだろうか。そうではない。県民の多くが望んでいるのではない。それも切実な願いなのである。税金を払っているのは私たち。税金を貪っているのは議員先生だと切に思う。											○			
203	津市	いいえ	その地区の代表というイメージがあるので、人口数に比例した定員数に疑問を感じる													○	
204	熊野市・南牟婁郡	いいえ	一人区は極力なくすべき。南部地域の定数を増やす。				○										
205	熊野市・南牟婁郡	いいえ	定数に拘らない方がいい。それでしたら選挙区を拡大すべきです 出身選挙区への利益誘導が少なくなると思われます												○		
206	鈴鹿市	いいえ	四日市市や三重郡の議員数が多いように感じる。					○									
207	四日市市	いいえ	定数はもっと減らして良いと思う。					○									
208	四日市市	いいえ	・一人区はよくない。1人では地元の声が伝わりにくい。 ・民間企業でも少数精鋭でやっているのに、定数増加はありえない。甘えている。				○										
209	伊賀市	いいえ	人口が少ないからその地区の議員を減らすというのは如何なものか。減らすとするなら人口の多いところの定数を少し減らす検討をしてみてもいいのではないか。												○		
210	桑名市・桑名郡	いいえ	情報伝達方法の改善により、従来と異なる方法で意見を集約することが可能になりました。議員の役割を見直すことにより、最適人員を再考する必要があると考えます。					○									
211	鈴鹿市	いいえ	人柄が見えるようにしてほしい										○				
212	伊賀市	いいえ	一票の格差をなくすことは必要だが、三重県の特性を考えて幅を持たせて欲しい。												○		
213	名張市	いいえ	もう少し考える時間があれば、良かったと思います。簡単には答えられない問題です。人口のバランスのほうがいいとは思いますが。面積ではどうかと。資料を見てみると、これ以上の削減は困難なようにも思えます。													○	
214	鈴鹿市	いいえ	選挙のあり方について知る機会が欲しい													○	
215	多気郡	いいえ	法律で定められた最低人数でよいと思います。					○									
216	桑名市・桑名郡	いいえ	できれば議員は多い方がいいです。ただ税金が使われているので、適正な定数は常に考えて欲しいです。国会で問題になっている「一票の格差」は県議会ではどんな感じでしょうか？かならずしも国会の場合の判例に従うことはないと思いますが、合理的な説明はしていただきたいと思えます。県民の声はIT等の活用も大事だと思います。旧態依然のやり方では人数の多いところの声が反映しやすくなると思えます。(北勢地区有利になるのか?)		○												
217	鈴鹿市	いいえ	議員の人数が多いと感じる					○									
218	四日市市	いいえ	熊野市とか？の地域での1人区が地域が広いのに、1人区は大変だと思います。 四日市、鈴鹿市から、1人ずつ減らして、南の地区に増やしてはどうかかな、と思えます。				○								○		
219	名張市	いいえ	定数削減を行うとともに合区を積極的に進め1票の格差是正を進めるべき		○												
220	四日市市	いいえ	南部地域の議員数を増やすべきだ。 私は四日市市民だが、たまに南部地域に行くと、かなり産業の廃れがひどいように感じる。人口や産業の重点地域に議員数を多くする原理は理解できるが、産業を発展させるべきは地域はむしろ南部地域である。未来の振興を議論する場には、今の産業重点地域の議員ではなく、これからの産業重点地域の議員が参加すべきである。			○					○						
221	鳥羽市・志摩市	いいえ	○一人の議員が各地域で活動できる範囲は限度がある。(地域の状況把握) より密度の濃い地域の状況把握ができるよう小選挙区制が好ましい。(地域密着型) ・定数減と、一人区の実現の確立												○		
222	鳥羽市・志摩市	いいえ	人口だけで議論を進めているのは問題だ。面積や地理的条件、地域の成り立ち等人口だけではない。													○	
223	名張市	いいえ	市町村各2名の議員が妥当。													○	
224	尾鷲市・北牟婁郡	いいえ	議員数の削減は必要ない。報酬額などを下げ、報酬等件費の総額費用はそのまま、議員定数を増やせばよい。							○	○						
225	亀山市	いいえ	市町村合併などで市区郡は大きく変わっている事に合わせ住民の生活環境も変化している為、県議会定数や選挙区は見直しを行うべきだと考えます。					○									
226	いなべ市・員弁郡	いいえ	県会議員の活動・成果が身近ではない。 市町村議会、議員とかなりダブっているのではないかと？					○									
227	度会郡	いいえ	人口だけで議員定数が決まる今のやり方では反対です。日本の神を守る県南部は人口が少ないからどうでもいいと言っているように思える。			○											
228	松阪市	いいえ	将来期待できる政党や候補が現れたとき、定数が原因で落選してしまうことを防ぐため。										○				
229	三重郡	いいえ	人口数の比率に応じて議員数の削減が必要と思えますが、南勢と中勢と北勢の議員数のバランスの考慮も必要と見ます。			○											
230	名張市	いいえ	実体的に仕事量からして賃金も優遇されており、明らかに人員定数は過剰であるのが現状です。もしかして違うというならば、その議員の仕事に対する考え方が甘いのか、それだけの経験の無さか、思い込みによるものであると言える。					○									
231	鈴鹿市	いいえ	市町村議会を廃止して県議会に統一して人員整理すべき。 三重だけでなくこの地方議会も無駄な人間が多すぎる。					○							○		
232	松阪市	いいえ	議員さんが 県の為に、何をしてくれているか見えて来ない 1市、一人で良いと思う					○						○			
233	鈴鹿市	いいえ	議員数が果たして、県行政の運営適正化に貢献しているか疑問を感じます。											○			
234	四日市市	いいえ	議員定数をもっと減らすべき。議会で居眠りしてる議員を放送すべき。					○									
235	鳥羽市・志摩市	いいえ	単純に人口の比率で定数が割り振られると南北の格差が広がる一方に思えます。 南部と言っても各市町村ごとに事情も異なるのでひとまとめにされても結局意見集約ができず過疎地の意見は県政に反映されない気がしています。			○											
236	鈴鹿市	いいえ	一人区が増えているが、地域の声がきちんと届くのか心配に思えます。その議員だけの偏った見方になるのではないのでしょうか。 地域の声が届くかどうかについては、合区が行われていることにも当てはまるかと思えます。 そして、なぜ南部地域の定数減が多くおこなわれ、一人区になっているのでしょうか？人口数からでしょうか？しかし、広域に及ぶため、このままでは地域の声が伝わらず、南部地域の衰退にもつながるように思えます。 定数、選挙区については、現行のままが望ましいと思えます。			○	○										
237	四日市市	いいえ	次回選挙までに学区、定数の見直しが急務					○									
238	三重郡	いいえ	一人一人の仕事内容を見直したら、人数の削減はできるのかな？意外と大して活動してない人が居たりして…。											○			

定数・選挙区など県議会議員選挙のあり方についての自由記述(モニター)

整理番号	選挙区	Q1 45人の是非	ご意見	分類項目													
				1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11			
239	松阪市	いいえ	とにかく人数が多いと思います。なぜこれだけの議員さんが必要なのか？					○									
240	四日市市	いいえ	議員は、身を切る改革をやってもらいたい。					○	○								
241	多気郡	いいえ	特にありません													○	
242	津市	いいえ	*いいえ、にしましたが、よく分かりません、理解するのが、難しいです。													○	
243	鈴鹿市	いいえ	人口の少ない地域側に人数を回して、意見の抽出をもっと狙えないだろうか。街は後回し気味で良いのでは。											○			
244	津市	いいえ	一人当たりの定数で考えることは良いと思うが、定数減の率が南に集中していて、過疎地域の意見が通りにくくなっていくのは良くないと考えるからです。			○											
245	松阪市	いいえ	定数削減に早急に取り組むべきです。					○									
246	名張市	いいえ	議員と親近感がなく、なにをして頂いているか、分からない。									○					
247	熊野市・南牟婁郡	いいえ	報酬も総定数も多いと思います					○									
248	津市	いいえ	議員数が多すぎるのも、どうかと思うが広い地域をだっただけの定数でいいの？と思う。南部地域の人口減少で一票の格差が大きくなってしまいが、人口減少地域の抱える問題は定数1で解決できるのが心配です。			○	○										
249	四日市市	いいえ	県議会、議員について良く知らない。									○					
250	津市	いいえ	総定数が、多すぎる。政策、活動内容など明確に県民に報告してほしい。					○									
251	多気郡	いいえ	定数削減はわかりますが、不安なのは自分たちの声が県政に届くのが不安			○											
252	津市	いいえ	県民のいろいろな声が十分に伝わるような区分にすべき。一人がその地区の意見を代表できるとは思えない。				○										
253	伊勢市	いいえ	県議会議員が、いまいち何をしているのかよくわかりません。									○					
254	四日市市	いいえ	議員数の削減					○									
255	多気郡	いいえ	県議会議員の定数を40名として、各選挙区から2名ずつ選出し、残りを三重県全体を比例区として上位から得票数に応じて選出される方法は、どうですか。議員の皆さんは、自己や地元の事を優先するのではなく、三重県全体の成長を近未来的に考えてくださると信じています。											○			
256	四日市市	いいえ	特になし													○	
257	名張市	いいえ	三重県の人口構成からいっても、45人はやや多い感じがします。今後も、さらに人口は減っていくわけですから、将来を見据え30-35人位でいいのではないかと思います。他府県との比較はしていませんが、少数精鋭で税金をその分、真に必要なところへ回せばいいのではないかと思います。					○									
258	四日市市	いいえ	選挙区はこのままで良いが定数は亀山市を基準にして津市、四日市市、伊勢市、桑名市は減少する必要がある。更に、議員報酬も下げてもっと県民に対するサービスをあげるべきだと思います。						○					○			
259	伊勢市	いいえ	議員定数問題を考える際には、日本国憲法の精神に則り、議会制民主主義を後退させていないかどうかという点について、しっかりと精査したうえで検討してほしいと思います。近い将来現実となるかもしれない道州制を前提に議員の数を減らすことが、国民主権にかなっているのかどうか、そこを勘案してもらっているでしょうか？平成2年から議員定数を検討されているようですが、ここ30年余りで県内の有権者人口が議員定数を10名も減らすだけ減っているのかと言えば、減っていませんよね。県内有権者が20%も減っていないにも関わらず、議員定数を20%近くも減らすというのは、民主主義を後退させているとしか言えないのではないのでしょうか。しっかりと仕事をする議員で議事を運営していくのであれば、有権者人口に対する議員の比率は一定であるべきと考えます。議員定数が問題になるのは、有権者人口に増減があった場合のみに議論すべき問題だと思います。						○								
260	伊勢市	いいえ	特にないです。													○	